

弁護士紹介

弁護士 成田 清 (なりた きよし) / パートナー

昭和40年 3月 愛知県立旭丘高校卒業
昭和40年 4月 名古屋大学法学部法律学科入学
昭和43年 司法試験合格
昭和44年 3月 名古屋大学法学部法律学科卒業
昭和44年 4月 最高裁判所司法研修所入所 (23期)
昭和46年 4月 弁護士登録・名古屋(現愛知県)弁護士会入会
昭和59年 4月 名古屋弁護士会副会長(～昭和60年4月)
平成14年 4月 名古屋弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長(～平成15年3月)
平成15年 4月 中部弁護士会連合会理事長(～平成16年3月)
名古屋大学法科大学院非常勤講師(～平成17年3月)
現在 名古屋地方簡易裁判所調停委員・愛知県地方労働審議会委員
愛知県弁護士会法科大学院委員会委員
愛知県弁護士会民事弁護委員会委員
愛知県弁護士会可視化対策本部副本部長

■得意とする分野
倒産法(破産・民事再生)・医療関係事件(医療安全管理・リスク管理)
企業法務全般・一般民事事件・商事事件・刑事事件・少年事件

■著作
新民訴訟法改正のポイント(共著)・注釈民事再生法(共著)
民事再生法Q&A(共著)・Q&A病院医歯科医の法律実務(共著)

■講演
平成17年8月27日 日本心血管カテーテル治療学会学術集会特別講演
「心臓カテーテル検査をめぐる医療事故」

■ひとこと
平成14年度日弁連副会長・愛知県弁護士会会長として、司法制度改革の制度設計を担当しました。司法制度改革は、司法をより使いやすいためにするための明治以来の大改革であり、われわれ法曹の意識そのものの改革が求められています。親切で頼りがいのある弁護士、また迅速に対応できる弁護士を目指していきたいと思っております。

弁護士 長谷川 ふき子 (はせがわ ふきこ) / パートナー

東京理科大学理学部化学科卒業
東京大学法学部卒業
平成11年 4月 弁護士登録(51期)
平成18年 1月 成田・長谷川法律事務所開設にともないパートナーに就任
現在 名古屋情報保護アドバイザー
愛知県事業評価監視委員会委員
名古屋大学医学部倫理委員会委員(遺伝子ゲノム専門委員)
日本造血細胞移植学会倫理委員会委員
愛知県弁護士会両性の平等委員会委員
愛知県弁護士会労働審判特別委員会委員

■得意とする分野
商事事件(知的財産権)・医療関係事件(医療安全管理・リスク管理)
企業法務(一般・特に化学薬学分野)・家事事件・一般民事事件・関連講演活動

■著作
がん治療とインフォームドコンセント(現代医学)

■ひとこと
理学部(化学分野)出身という経歴を生かした観点から、特に医療・会社法務関連の分野で法的予防・解決のお手伝いができるのではないかと考えております。また、生活者・女性の視点から、家事関連事件に対してきめ細かく皆様に対応していくことができると考えております。プロフェッショナルとしての意識を持って、迅速・誠実に事件処理に当たります。

弁護士 平野 徹 (ひらの とおる) / アソシエイト

平成7年 3月 私立中央大学杉並高等学校卒業
平成7年 4月 中央大学法学部入学
平成11年 3月 中央大学法学部卒業
平成12年 司法試験合格
平成13年 4月 最高裁判所司法研修所入所(55期)
平成14年 10月 弁護士登録・第一東京弁護士会入会
平成16年 7月 愛知県弁護士会入会・成田法律事務所勤務
現在 愛知県弁護士会法律相談センター運営委員会委員
愛知県弁護士会倒産法特別委員会委員
愛知県弁護士会憲法問題特別委員会委員

■得意とする分野
企業法務全般・倒産事件(企業・個人)・一般民事事件・刑事事件
家事事件(離婚・相続)

■ひとこと
現在発生している紛争を適切かつ迅速に解決することは勿論ですが、「紛争が生じないように予防すること」も紛争解決と同程度あるいはそれ以上に大切です。特に企業においては、紛争を未然に防止することが企業価値の向上にとって非常に重要であるとと考えております。したがって、既に発生してしまった紛争の解決に尽力することは当然ですが、それに加え、適切な法的アドバイスを提供していくなど、紛争を予防するための業務(予防法務)にも特に力を入れていきたいと考えております。

弁護士 成田 真 (なりた まこと) / アソシエイト

平成9年 3月 私立東海高校卒業
平成9年 4月 京都大学法学部入学
平成14年 司法試験合格
平成15年 3月 京都大学法学部卒業
平成15年 4月 最高裁判所司法研修所入所(57期)
平成16年 10月 弁護士登録・第二東京弁護士会入会
平成17年 4月 愛知県弁護士会入会・成田法律事務所勤務
現在 愛知大学法科大学院教育補助講師
財団法人暴力追放愛知県民会議暴力追放相談委員
愛知県弁護士会民事介入暴力対策特別委員会委員
愛知県弁護士会法教育特別委員会委員
愛知県弁護士会法科大学院特別委員会委員
愛知県弁護士会子どもの権利特別委員会委員
愛知県弁護士会弁護士業務改革委員会委員

■得意とする分野
民事介入暴力(不当要求)事件・一般民事事件
医療関係事件(医療安全管理・リスク管理)・刑事事件・少年事件

■著作
Q&A 誰でもわかる暴力団対策関係法の解説(共著)

■ひとこと
普段、医療と法律がクロスする場面で仕事をさせていただくことが多いのですが、どちらも見方によれば「他人様の不幸」を飯の種にしているせいでしょうか、とても似ていると思わされることがあります。そのひとつが、ガン治療等についていわれている「予防・早期発見・早期治療が重要」という言葉です。近年、コンプライアンスが声高に叫ばれていることもあり、法律の世界でもようやく「予防」が重要視されてきていますが、弁護士の努力不足もあり、クライアントの皆さまからのアクセスがスムーズではなく、なかなか「早期発見」に至らないために、治療(=法的問題の解決)に難渋するケースが多いように思います。健康診断をお受けになる感覚で定期的にご相談いただき、皆さまが潜在的に抱えていらっしゃる法的リスクを「予防・早期発見・早期治療」できるようお力添えできればと思っています。

弁護士 塩澤 将宏 (しおざわ まさひろ) / アソシエイト

平成14年 3月 愛知県立瑞陵高校卒業
平成14年 4月 名古屋大学法学部入学
平成18年 3月 名古屋大学法学部卒業
平成18年 4月 南山大学法科大学院入学
平成20年 3月 南山大学法科大学院修了
平成21年 司法試験合格
平成21年 11月 最高裁判所司法研修所入所(新63期)
平成22年 12月 弁護士登録・愛知県弁護士会入会
成田・長谷川法律事務所勤務

■得意とする分野
一般民事事件

■ひとこと
弁護士登録したばかりの新人です。今後、一つ一つの事件に対して真摯に取り組み、先輩弁護士を見習いつつ、知識や経験を増やしていきたいと考えております。弁護士に相談をしに来られる方の多くは、様々な理由からトラブルを抱えるに至ってしまった方だと思います。弁護士としては、まずそのような依頼者の身になって考えること、そして、事実を冷静に見極めた上で、より良い解決方法を見つけることが大事だと考えております。どちらも簡単に身に付くものではありませんが、一日も早く依頼者の皆様に信頼される弁護士になれるよう努力していきたいと思っております。